

青年海外協力隊 川瀬あんずさんが モンゴルでの活動を報告



2月7日、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として、2年間モンゴルで活動した川瀬あんずさんが帰国し、市役所米原庁舎で平尾市長に活動を報告しました。

学生の頃から海外の医療に興味があった川瀬さんは、岐阜大学医学部看護学科を卒業後、日赤医療センターで3年6か月の経験を積み、青年海外協力隊に応募しました。

2012年1月にモンゴルに渡った川瀬さんは、首都のウランバートルから南に約50km離れたゾーモンド地方のトゥブ県総合病院に勤務し、看護教育や看護ケアの質の向上に関わったそうです。

以前に比べ平均寿命が延びているモンゴルでは、高齢者に必要な看護ケアの技術が不十分だと感じたという川瀬さん。リハビリ指導が十分でなく、退院後、寝たきりになってしまったケースもあったとか。

現地では、学ぶことも多かったと話す川瀬さん。助け合いの心や笑顔で仕事をする環境、家族を大切にすることが、私たち日本人が失いかけていることだと改めて大切に気づかされたそうです。

言葉や生活様式も異なる国

での生活は大変なことも多かったのではと想像するところですが、「冬でも手洗いで洗濯することがつらかったかな」と川瀬さんの笑顔からは大きな苦労を感じさせません。

平尾市長は、「想像できない苦労や経験をされたと思う。個人の勲章に終わらせず、その経験をぜひ社会に生かしてほしい」と話しました。

「今はまだ具体的なことは考えていないが、将来的にはモンゴルでの経験を生かし、地域医療に携わりたい」と語る川瀬さんは、2年前、海外派遣が決まった際に、米原庁舎を訪れた頃よりずっと精悍な顔になっていました。

滋賀県ミシガン州友好親善使節団に 参加してみませんか？

滋賀県の姉妹州であるミシガン州（アメリカ合衆国）へ友好使節団を派遣します。ミシガン州でのホームステイなどを通じてアメリカの社会や文化を理解するとともに国際理解、友好親善を深めます。

期間▼

8月21日（木）～29日（金）9日間
*うちホームステイは5泊6日

定員▶40人

応募資格▼

次の要件を満たす人

- ・4月1日現在で、高校生を除く県内在住の18歳未満の方
- ・団体行動ができる人
- ・ホームステイや宿泊などが1人でもできる人

参加費▶未定（参考：H25年は26万7千円）

応募期間▶5月15日（木）まで

応募方法▶申込書に記入して政策推進課まで。

申込書は下記ウェブサイトからダウンロードできます。

問（公財）滋賀県国際協会

☎ 077-526-0931

URL <http://www.s-i-a.or.jp>

世界も、自分も、変えるシゴト。 受付期間 5月12日(月)まで

青年海外協力隊 シニア海外ボランティア 募集中！

●全国各地で「体験談&説明会」開催中！

参加無料 予約不要 入退場自由

- 南草津 4月19日(土)アーバンホテル南草津
15時 青年海外協力隊/10時30分 シニア海外ボランティア
- 京都 4月 9日(水)19時 キャンパスプラザ京都5階
4月20日(日)メルパルク京都6階
10時30分 シニア海外ボランティア/14時30分 青年海外協力隊
「体験談&説明会」では、帰国したボランティアからリアルな体験談を聞くことができます。個別の相談も可能です。ぜひお気軽にお越しください。

▼お問い合わせ、資料請求▼

青年海外協力隊事務局 募集課

☎ 03-5226-9813 ☒ jicavolunteer-boshu@jica.go.jp

URL www.jica.co.jp/

JICAボランティア